

仙台銀行様が当社の RPA を導入、年間 2,521 時間の削減効果を見込む ～個人ローン受付業務の自動化を促進～

株式会社アイティフォー（東京都千代田区、代表取締役社長 佐藤 恒徳）は、株式会社仙台銀行（本店 宮城県仙台市、代表取締役頭取 鈴木 隆）様が生産性向上ならびに業務効率化を図るため、当社の RPA 業務自動化ソリューション「ナイス・アドバンストプロセスオートメーション（NICE Advanced Process Automation : NICE APA）」を導入したことを本日発表いたします。

同行は今回のシステム化により、個人ローン受付業務において Web からのローン受付時に実施していた手作業を自動化することで生産性向上と業務効率化が実現。年間 2,521 時間の削減効果を期待しています。さらにそれにより創出した時間や人員を活用してさらなるお客様サービス向上を図ります。

◆導入概要

同行は今回、当社の RPA 業務自動化ソリューション「NICE APA」を個人ローン受付業務に導入し、Web からのローン受付時に実施していた職員の手作業を自動化しました。既に 2019 年 9 月に本格稼働を開始しています。

◆想定される効果

同行は、従来個人ローン受付作業を専任の担当者 5 名で実施してきましたが、RPA で自動化することで、年間 2,521 時間の削減を見込んでいます。これにより、コールセンターや企画・開発の業務に人員を配置することが可能になり、営業体制の強化につながるとともに、事前審査結果通知のスピードアップなど、お客様へのサービス向上を図ることも可能となります。

◆当社の RPA ソリューションの概要

当社の RPA 業務自動化ソリューション「NICE APA」には、全自動ロボ「ナイス・ロボティックオートメーション（NICE Robotic Automation）」と半自動ロボ「ナイスデスクトップ・オートメーション（Nice Desktop Automation）」があります。全自動ロボは、人間が行う PC 操作のすべてを自動化し業務効率化を実現します。半自動ロボは、対話型アシスト機能により、RPA ロボットが必要に応じて注意メッセージをポップアップしたり、複数画面から必要な表示要素を一画面に集約表示して入力・確認作業を実施するなど、業務効率化やコンプライアンス強化を行うことを可能にします。

さらに例えば業務の全行程の作業を自動化したとしても、仮にロボットの動作がエラーでストップした場合は、半自動ロボの一機能「ユニファイド・デスクトップ」を活用すると、どの処理でストップしたか、どのデータがエラーを発生させたかなど画面に分かりやすく表示できるため、作業のリカバリーや例外処理が容易に実施できます。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

株式会社アイティフォー（東証第一部 4743）東京都千代田区一番町 21 番地 一番町東急ビル
広報部：03-5275-7914 Email：kouhou_ml@itfor.co.jp 代表取締役社長 佐藤 恒徳

【製品 URL】

- ・ RPA 業務自動化ソリューション

<https://www.itfor.co.jp/rpa/index.html>

【プレスリリース URL】

<https://www.itfor.co.jp/ne/news/index.asp?nr=191011a>

【報道機関からのお問い合わせ先】

広報部 TEL : 03-5275-7914 E-mail : kouhou_ml@itfor.co.jp

【株式会社アイティフォーの概要】

代表者：代表取締役社長 佐藤 恒徳

本社所在地：〒102-0082 東京都千代田区一番町 21 番地 一番町東急ビル

事業内容：システムインテグレーター（システム構築）

東証第一部（4743）

電話：03-5275-7841（代表）

URL：<https://www.itfor.co.jp/>

このプレスリリースのコンテンツはご自由にお使いください。